[横浜市旭区民文化センター] 令和3年度事業報告書

[横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体]

施設の概要

施 設 名	横浜市旭区民文化センター サンハート
所 在 地	横浜市旭区二俣川一丁目3番地
7#./ . 7D. ***	鉄骨コンクリート造
構造・規模	地下1階地上6階建の、地上5階および6階の一部を専有
敷地•延床面積	専有面積 2,564 m²
開館日	平成2年8月4日

指定管理者

法 人 名	横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体
	代表構成団体 株式会社横浜メディアアド
代表団体所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表団体代表者	代表取締役社長 三浦彰久
代表団体設立年月日	昭和 58 年 1 月 22 日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

1 基本方針

(1) 基本的な方針

●地域文化創造をリードする "Advanced Center" へ

横浜市の区文第一号施設として、当事業体が管理運営する文化施設の手本となるよう、これまで以上に 地域に根付き、市民一体となった活動を中心とする。他の文化施設に先立って、市民参加や地域活性を 促し、次代に向けた子どもや若者たちの育成を行い、さらには区内の他文化施設との協力で、施設従事 者のレベルアップも牽引。市民文化のレベル向上に寄与できる区文のリーダー的な位置づけを目指す。 地域文化の牽引役となることで、地域の自漫、地域への愛着を増幅させられる施設となつた。

<"Advanced Center" 実現のための3つのミッション>

① 幅広い市民からの共感獲得

多くの市民へ良質な文化芸術の提供と、アウトリーチによる社会的包摂のさらなる推進をした。

② 若年層の利用拡大

新規利用者の開拓と、世代にあったアプローチの積極的実施した。

③ 地域・他施設との積極的な連携

連携事業による施設・地域が一体となった活性化と相互レベル向上に向けた取り組みの積極的実施した。

(2) 令和3年度の位置づけ

1. 事業の方針

令和3年度は新たに当館と同じビルにある(株)相鉄ビルマネジメントの商業施設と協業を実施し、当館への誘引の強化を図る等、多方面からのアプローチを行うことでサンハートの存在力を高め、利用者増加を狙うとともに、友の会協力店舗の拡大にも注力し、更には人気企画である「ホールでピアノを弾いてみませんか?」の優先予約権利を友の会会員特典に追加することで、若年層の会員増加を図った。

また、指定管理 11 年目を迎え、既存イベントや運営方法の足場は固まりつつあるが、現状把握と課題、新たなニーズを発掘するために、事業アンケート等の他、独自アンケートを実施。SNS 上のアンケートも利用しつつ、今サンハートに何が求められているのかを見極め、課題や解決方法を探っていく。

① 周知広報の拡大・強化

地域メディア等の既存情報発信サービスを紙面・WEB 双方活用していくのは勿論のこと、開催する公演 内容によって情報発信媒体を変更するなど、周知広報の有効活用を目指す。また、以下の各種 SNS はタ イムリーできめ細やかな情報を発信できるよう心掛ける。

■情報発信媒体一覧■

- (1) Instagram親子向けイベント(未就学児イベントや小学生向けイベント等)
- (2) Twitter一般層 (20 代~60 代) 向けイベントや、館からのお知らせ全般
- (3) Facebook コンサートやイベント後のコラム投稿
- コンサートやイベント後のコラム投稿
 (4) YouTube
 - 自主事業コンサートに出演予定のアーティスト演奏を事前に視聴可能にし、アーティストプロ モーションの助長をするとともに、アーティストの表現の場を広げるツールとしても活用する
- (5) 当館と同じビルにある商業施設内サイネージ看板に催事スケジュールを掲出

② 施設外への積極的な発信

ワークショップ・オーディション卒業者のアウトリーチでの活用や他施設事業への派遣等を含め、地域内外の活動や、文化イベント・芸術祭等への参加など、サンハートから積極的に外に向かう活動に取り組み、サンハートの発信力を強めていく。

更存の派遣先とのさらなるつながりと、新規開拓

区内のコミュニティスペースや障がい者施設、保育園、学校などへ音楽家や読み聞かせボランティアを積極的に派遣。既に派遣経験のある施設のみならず、需要のある施設の新規開拓に引き続き注力したが、コロナの影響により実施出来ない案件も発生した。

● 派遣事業の積極的な PR

ホームページ内の専門ページにて、派遣方法について具体的に発信。また、町の賑わいづくりの一助として、派遣事業の資料を商店街含め、旭区内の複数の地域公共施設等へ配布し、広く告知していく。

● 人材共有の仕組み作り

絵本の読み聞かせボランティアの派遣について、定期的に受け入れを実施している施設とは「人材 共有」の仕組みを確立し、よりスムーズな運営を実現させる。

③ 地域・他施設との新しい連携事業

自治会・商店街等との連携はもちろん、区内の他文化施設や、他区の区民文化センターとも連携を強めるなど、地域・他施設との連携を旭区民文化センターがリードして、地域の課題の共有やその解決を目指していく。

● 他文化施設・文化団体との連携

各 SNS を通して他文化施設・文化団体及び地域コミュニティの主催事業を相互リツイートし合い、 互いの事業内容拡散を行う。

また、他施設や文化団体が配信している事業に関するコラム閲読やオンライン講座等を積極的に受講し、得た情報を事業・運営に活かしていく。

● 他区民文化センターとの共催

類似した公演がある際は、双方連絡を取り合い、公演時にチラシの折り込みを行う。

2. 運営の方針

<顧客満足度の高いサービスの提供>

「施設を利用できる時間」、「情報提供」、「利用相談への対応」、「利用者支援」など、利用者・来場者の立場に立ったユーザビリティの高い施設運営を行い、顧客満足度を高める。

<レベルの高い接遇・接客>

安心と信頼の獲得のために、「職員の接遇・接客」に関する研修を行い、職員一人ひとりの"顔"が 見える施設を目指す。

<ニーズの把握の徹底と改善への反映>

利用者・区民の声を収集する機会としてアンケートを定常的に実施すると共に、利用者懇話会・各種団体との合同連絡会への参加等を通して利用者と共に課題の抽出や改善に取り組む。

3. 管理の方針

<二俣川駅北口共同ビル管理組合との一体管理>

構成団体である相鉄企業(株)は二俣川駅北口共同ビルの管理組合事務業務と建物維持管理業務を併せて受託しているという利点を活かし、更なる効率的な管理を追求しコストパフォーマンスの高い維持管理を実現させる。

<施設予防保全の実現>

「今、施設や設備がどのような状態か」を踏まえて「今後施設や設備はどうなっていくか」について、将来を見据えた予防保全(中長期修繕計画・設備機器更新計画の策定・提案)に取り組む。

<安全衛生>

事務所スタッフが出社時及び退社時に行う施設内点検・衛生備品点検に加え、防災センター警備担 当が営業時間中、一時間に一回の頻度で施設内点検・警備を実施している。

- 2 自主事業に関する計画 (事業フレーム等については【別紙1】に記載)
 - (1) 文化事業の企画および実施について

事業カテゴリーは、大きく「鑑賞事業」と「機会提供事業」に 2 分、さらにそれぞれを分類し、合計 5 つのカテゴリーに分けて計画、実施していく。

	「取約		「捧		「実		「捧	章成状況]
		·流の芸術家によ		2/941H 1713		740, 4 11 3		
		性的な公演事業						
		トップレベルの		アンサンブルオーディ		予め客層や好まれ		通常「最優秀賞受
		アーティストに		ション最優秀賞受賞組		る傾向、コンセプ		賞者記念コンサー
		よるサンハート		によるクラシックコン		ト等を出演者に伝		ト」は大人向けの
		ならではの個性		サートを開催。若手なが		え、サンハートに		みとしているが、
		的な公演を開催		ら優れた演奏力・プレゼ		合ったプログラム		低価格であらゆる
		する。		ンテーション力を持つ		構成を依頼。コン		世代のお客様に楽
				演奏家への活躍の場を		サートには前年度		しんでいただきた
				提供していく。		のアンサンブルオ		いという出演者の
						ーディションにて		思いから、チケッ
						最優秀賞を受賞し		ト価格帯を少し下
鑑						た「Ensemble		げ、子供向け・大
当賞						Reise」に出演をお		人向けの 2 公演と
貝						願いした。		した。
		大人向けを基本		今までとは異なるジャ		サンハートが開催		定番の名曲や、美
		とし、鑑賞をじ		ンルのコンサートやイ		したジャズクリニ		空ひばりのメドレ
		っくりと楽しん		ベントを開催し、より幅		ックから発足した		ーなど、ジャズ初
		でいただく、		広い年齢層のお客様に		「横濱 J&B オーケ		心者でも楽しめる
		特別感のあるコ		芸術鑑賞を楽しんでい		ストラ」に出演依		ようなプログラム
		ンテンツを取り		ただく。		頼をし、開館後初		構成を心掛け、そ
		入れる。				となるビックバン		の結果、10 代~80
						ドライブを実施。		代までの幅広い年
						当初はサンハート		齢の客層を得るこ
						の 30 周年記念イベ		とが出来た。
						ントとして予定し		
						ていたが、コロナ		
						で延期となった。		

	●禅	予段着の芸術鑑賞				
		身近で気軽に芸		ワンコインコンサート	新たにベビーカー	5 月のワンコイン
		術に触れられる		を含む 0 歳から鑑賞可	席を設け、保護者	コンサートについ
		機会を提供す		能なコンサートを数回	の横の座席を取り	ては、ジョイナス
		る。		開催し、途中退出入が	除き、ベビーカー	テラスの共有広場
				できること、授乳室や	に乗ったまま鑑賞	での告知ライブも
				簡易的なおむつ替え	できるような座席	実施し、コロナ禍
				台、ベビーカー置き場	設定を行った。寝	で厳しい中でも集
				を設置する旨を提示す	ながらの鑑賞も可	客率86%まで上げ
				ることで、保護者に対	能となり、保護者	ることが出来た。
				して子供連れでのコン	の負担削減にも繋	(集客は50%とし
				サートをもっと気軽な	がったため、ベビ	ていたため、午
				ものに感じてもらえる	ーカー席リピータ	前・午後の公演あ
				ようにしていく。	 も増加した。	 わせて 300 席)
		どなたにでも楽		クラシックにとらわれ	昨年度実施できな	未就学児入場可と
		しんでもらえる		ず、その時のニーズに	かったアイリッシ	し、内容は大人向
		よう、低価格で		あった曲目をコンサー	ュ音楽のコンサー	けに設定した結
		良質なコンテン		トに盛り込み、よりお	トをリベンジ公演	果、普段はあまり
		ツを提供する。		客様の目線に合わせた	した。基本的には	集客が見込めない
				イベントを作り上げる	大人向けに設定は	20 代~40 代の年
				よう努力する。	したが、子供を連	齢の客層を得るこ
					れた保護者も鑑賞	とが出来た。集客
					できるよう、未就	率も75%となり、
					学児も入場可とし	満足度の高いコン
					た。	サートになった。
		トンハートオリジ				
	ナル					
		サンハートの育		今年度は新型コロナウ	全 6 回の練習期間	昨年対面によるワ
		成•交流創造事		イルス感染症の影響を	を経て、無料の公	ークショップが出
機		業としてスター		鑑み、短期間かつ小規模	開発表会を実施し	来ていなかったか
会		トしたワークシ		のワークショップのみ	た。今回は公募で	らか、応募者数率
提		ョップやオーデ		を開催予定。例年同様、	も参加者が作った	が非常に高く、昼
供		イション型の事		松井工(文学座)を講師	台本でもなく、エ	コースは17名(応
事		業を展開する。		として招き、演劇の基礎	ッセイを元にした	募者数率85%)、夜
業				知識や演技指導を行う。	講師オリジナルの	コースは20名(応
					台本を使用。原作	募者数率 100%) と
					者ご本人にも発表	なった。
					会の様子の DVD を	
			<u></u>		郵送した。	

П	.,	I	F	Ι	= 1	
	サンハートの顔		「アンサンブルオーデ		歌とピアノ・重	重唱部門にて最優
	として、館内公		イション」入賞者を「サ		唱・ピアノ連弾の3	秀賞1組、歌とピ
	演やアウトリー		ンハートレジデントア		部の公募をかけ、	アノ、ピアノ連弾
	チ活動にも積極		ーティスト」として広く		延べ 5 組の志願者	から優秀賞 2 組を
	的に参加してい		告知宣伝し、二俣川駅他		にてオーディショ	輩出。受賞者の計3
	<.		の駅前の催事会場等も		ンを実施。	組には令和 4 年度
			活用し、サンハートから			の自主事業コンサ
			館外への発信力を高め			ート出演の副賞を
			ていく。			授与し、客層に合
						わせた曲目選定な
						どを含めて、コン
						サート全体の構成
						考案を依頼した。
● ₹	私たちのホール					
	市民が企画や運		区民企画委員による企		名画座を3回、無	集客率はいずれの
	営に参加するコ		画案を起用し、映画に		料のアニメーショ	回も 50%を上回っ
	ンテンツを設け		限らず、ニーズを押さ		ン上映を 1 回実	ており、120 席の
	る。		えながらバラエティに		施。名画座ではア	設定に対し、4月
			富んだイベントを随時		ンケートで希望と	は 89%、7 月は
			開催していく。		して書かれること	53%、11月は88%
					が多いマリリン・	の集客率となっ
					モンロー出演の映	た。アンケートで
					画を選出し、ニー	は回数増加の希望
					ズを押さえた構成	が多くあるため、
					とした。	令和4年度に関し
						ては回数増加予
						 定。
	事業参加をきっ		引き続き行う「読み聞		新型コロナウィル	勉強会は中止とし
	かけとした参加		かせ」では、定期的に		スの影響を鑑み、	たが、提出いただ
	者同士の出会い		勉強会を実施し、絵本		勉強会は中止。	く報告書のフォー
	や交流の場を創		の選書方法や童謡、手			マットをサポータ
	出する。		遊びなどの情報交換の			一の意見を取り入
			場を設けることで、読			れ一新。次年度よ
			み聞かせサポーター同			り運用開始とす
			士の交流や、意識向上			る。
			を図る。			
	者同士の出会い や交流の場を創		勉強会を実施し、絵本 の選書方法や童謡、手 遊びなどの情報交換の 場を設けることで、読 み聞かせサポーター同 士の交流や、意識向上			く報告書のフォーマットをサポーターの意見を取り入れ一新。次年度より 運用開始とす

		1	7
□ 事業終了後も参加者が活動を継続できる仕組みを作る。	□ 企画参加者としてサン ハートに関わりを持っ た方々を中心に「サポ ートスタッフ」及び「読 み聞かせサポーター」 としてサンハートの運 営へ携わってもらう仕 組みを継続する。	□ 新型コロナウィル スの影響を鑑み、 サポートスタッは による話み聞かせは 今年度より活動見、 2月、3月は緊急事 態宣言発令のた。 中止となった。	□ 読み聞かせにでをしている。 では場所では場所では、 ではは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
●シーズンイベント (その他)			コロナ前と大差は ない結果となっ た。
□ 空き施設の有効 一 空き施設のかと を 活をでする。 を できたいに を できたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できない。 で では、 では、 できない。	□ 施設の有効が、同とのため、同とのため、引きしたのため、間貸のため、間貸のため、間貸のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	□ ホールの時間貸と して既存の「をでする。 いではままででままにでする。 のにでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	□ 「赤がった。 「かいてのからではないのであれるでは、 が方話が一込幅別には、 にはなられてはは、 ではながか変いただ。 先ないたのし層け友行と同へ。 ではないた。 にはないためいのは があるでいた。 があるでいたが、 にないが、 にないたが、 にない

(2) 地域コミュニティの形成・社会的包摂 (ソーシャルインクルージョン) の推進

[取組内容]

● 地域内の対象施設 ヘダイレクトアプ ローチを行い、隠 れた需要の掘り起

こしに務める。

[達成指標]

□ 地域を絞り、カフェやケアプラザ、地域公共施設へアウトリーチ活動の宣伝資料を配布し、「要請」を受けてから企画提案を行う「受注型」だったりすりトリーチから、より積極的な「企画開発型」へと進化させ、新規アウトリーチを増やしていく

[実施内容]

□ 旭区内の生活介護 支援施設、リートを生活介園に 支援をアートをせているでででですがいてイをでででですがいた。 薬でででいたがいたがいたがいたがいた。 を関するといいたがいたがいたができますができますができますができますができますができますができます。 があるいたの中もも実施をした。

[達成状況]

- ◆ 未就学児(特に未 就園児)とその親 の活動の場として の需要をさらに広 げ、地域コミュニ ティーの形成へと 繋げていく。
 - □ 未就学児や小学生の子を 持つ親に、サンハートを 情報収集の場として「認 識」してもらえるよう、 チラシ配架棚をより見や すいレイアウトにした り、各種 SNS で未就学児 向けの情報コンテンツを 取り扱っていき、保護者 が情報の渦に飲み込まれ ない土台作りを行う。 また、保護者にヒアリン グを行い、今地域で求め られていることの情報収 集し、事業に反映してい < 。
- □ 夏休み子ども体験 講座のチラシを、ア ウトリーチでお世 話になっている小 学校に配架及び掲 示依頼をしたとこ ろ、申込者が多数い た。また、プレコン サートを二俣川駅 前広場で実施し、チ ラシ配布による視 覚情報と演奏によ る聴覚情報の双方 からのアプローチ を行い、チケット購 入へとつなげるこ とが出来た。

(3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成及び文化的コモンズ形成の牽引

[取組内容]

●ともに作る:「区民 企画委員」の仕組み を継続する。

[達成指標]

□ 区民企画には、既存のイベントの他に新規企画の立ち上げを依頼し、新たな顧客層の開拓へとつなげていく。

[実施内容]

□ 新規イベントとしてオープンデー内で無料のアニメーション上映を実施。 横浜にゆかりのあ

[達成状況]

□ 通常のホール内上 映ではなく、アート ギャラリー内にて 上映会を行い、入退 場自由の無料アニ

			る柳原良平氏による短編アニメーション上映を開催した。	メーション上映と した。94名の入場が あり、幅広い年齢層 を得ることが出来 た。
●ともに進める:「運営サポーター」の仕組みを継続する。	にタュりりたサてて親先ーニ、良めポいいし	ント開催時に運営 わることで、サポコミ 同士の交流促進営をよい 更に施設の運営をよい 更にものり大いので、 シートだくを からという という という という という という という という という という	新型コロナウイル ス感染症の影響に より、運営サポート システムを一時中 止。	新型コロナウイルス感染症の影響により、運営サポートシステムを一時中止。
●ともに育つ:サンハ ート主催事業から 派生した取り組み について、地域文化 に大きく寄与する 活動を「共催事業」 と位置付け、独自の 運営サイクルを確 立するまで積極的 に支援する。	自主 合い 設に	トリーチに関して、 事業担当者の立ち がなくとも開催施 訪問できるように いく。	アウトリーチーの カーチーの カーチーの オートが 大ーに対めた。 大ーに対めた。 大ーに報から、 大がいるの にないない。 大がいる。 大がいる。 大がいる。 はい。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	若葉台地区センターの読み聞かせについては、当日の運営は全て読み聞かせけポーターに一任し、トラブルもなく立ち合いなしでの開催が出来た。
●ともにつながる:サ ンハートが地域の ためにできること を、利用者・市民・ 地域・関連団体等で ともに検討し、地域 課題を解決するア イデアを事業化す るプロジェクトを、 サンハートが主体 となって、地域をリ	のん向護トけ、	世代をサンハート用者として取り込いくため、未就学児のイベント時に、保いに対してアンケー意見交換の場を設定としての課題を浮りにしていく。	未就学児向けのイベントでは、通常のイベントでは、通異なり、より具体的な者ののようなものようなものようなを探れるよう心掛けた。	アンケート集計結 果を各公演終了で に事務所内にで情報 共有し、何か指摘が あった場合は、次即 開催までに可能な 限り改善するよう 努めた。

ードし推進する。			
3 施設の運営に	関する計画		
(1) 顧客満足度の	向上について		
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●利用者サービス	□施設利用者の発表会を広報	□施設利用者の発表等の	 □館内で実施する施設利
のさらなる向上	支援し、直近のホール・諸	 ポスターやチラシを館	用者の広報支援はもとよ
に努め利用者ニ	室の空き状況を情報コーナ	内に提示・配架し広報	 り、他館での公演チラシ
ーズに合わせた	ーに発信する等により顧客	 支援を行った。	 も配架協力をするなど、
サービスを増や	 満足度を向上させる。		 利用者の芸術活動を積極
す。			 的に支援した。空き状況
			については電話対応も含
			 め、利用者に対して丁寧
			な対応に心がけた。
●アンケートやヒ	 □ 日本実施の利用者アンケー	□ □自主事業実施時の来場	□ワークショップのアン
アリング等から	トや自主事業等の来館者	者アンケートやワー	ケート結果に基づ
区民・利用者の	アンケー	クショップでの満足	き、具体的に「合氣
ニーズを的確に	トをはじめ、ヒアリングの	度調査は随時継続し	道」と「ゴスペル体
把握する。	 随時実施と年1回利用者	た。利用者懇話会は	験」は来年度事業企
, , , , , ,	懇話会を開	昨年に引き続き、新	画に取り入れること
	催して、ご意見・ご要望を	型コロナウイルス感	が決定した。利用者
	的確に把握しサービス向上に	染症拡大防止のた	懇話会についての実
	努める。	め、対面での利用者	施内容は検討中であ
		懇話会をとりやめ、	る。
		施設利用者に対し紙	
		媒体及びWEB上で	
		のアンケート協力を	
		考えた。しかし、昨	
		年との回答への変化	
		を感じられないとの	
		助言から、アンケー	
		ト内容について旭区	

役所と相談し決定す

ることにした。

●サンハート友の □改めてサンハート友の会の □令和 3 年度友の会会員 | □令和 2 年度会員数 57 名 会を継続し、会員 会員登録を行い、会員か (継続・新規) を募 から71名と約2割の 集した。会員特典に 会員登録増となっ らの声を次 のサービス向上 年度の事業へ反映させる等 ついては、ジョイナ た。 施設のサポーター的存在 ステラス二俣川や二 と共に強力なサポ ーターとしての として会 俣川ライフ内の飲食 店等で使用できる割 の運営を行う。引き続きジ 関係作りを図る。 ョイナステラス各店舗と 引やサービスを各店 連携するな 舗に協力依頼した。 ど会員特典の充実等を図 新たな特典として当 り、会員数増をめざす。 館の人気プログラム 「ホールでピアノを

> 弾いてみませんか?」を優先予約が 出来るようにした。

(2) 的確な施設提供の実現について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●効率的且つ安定	□開館日数 345 日	□開館日数 345 日	□コロナウィルスの影響
した施設の開館・運	休 館 日 20日	休 館 日 20日	により時短営業を強い
営を行う。	年末年始 12月29日~1	年末年始 12月29日	られる期間はあったが
	月 3 日	~1月3日	開館日数は確保され
	施設点検・消防設備点検	施設点検・消防設備点検	た。
	14 日	14 日	
●利用者アンケー	□様々な媒体を活用し、施設	□ 当館のホームページ	□新しくバナー項目を増
トや利用者懇話会	のPRを充実させ稼働率	を見やすくするため	やし、より利用者に見
からの声を基に	向上に努める。	に、改善された。	えやすいように対策を
満足度向上•利用促			行った。
進を図る。			
●施設利用者へ専	□舞台技術を含め、専門性を	□舞台技術(音響・照明)	□舞台技術担当職員の技
門的な利用方法等	もった職員が常駐して、利	の専門職員が常駐し、	術の高さ、真摯な対応
効果的なアドバ	用者からの相談・下見・利	利用者の相談に丁寧に	に対してご利用者から
イスを行う。	用打合せをはじめ、トラブ	応えるとともに、利用	お褒めの言葉をいただ
	ル等緊急時にも迅速に対	に際してもきめ細かな	いたり、来場者アンケ
	応する。	プロデュースを行っ	ートにも音響・照明な
		た。	どを評価する回答が少
			なくなかった。
●周辺施設と連携	□二俣川ライフ、ジョイナス	□相鉄ビルマネジメント	□この協賛をきっかけに
して地域全体の賑	テラス、二俣川駅周辺商店	に協賛をいただき「新	ジョイナステラスの新
わい作りに貢献	街、二俣川駅、並びに相鉄	春和楽器コンサート」	春初売り時に、二俣川

,			
する。	線駅との連携事業を展開	を開催した。協賛特典	駅前エントランスにス
	していく。	として二俣川ライフ内	テージを設け、お琴と
		飲食店でのサービス提	尺八の演奏会を実施し
		供の案内広告を実施し	地域の賑わい創りに貢
		た。	献した。
●施設を有効活用	□ワンコインコンサートを	□人気のプログラムとな	□「ホールでピアノを弾
し、施設の魅力作	引き続き実施するととも	った「ホールでピアノ	いてみませんか?」の
り・活性化を図	に、施設の有効活用を図	を弾いてみません	利用リピーターが増え
る。	る。	か?」を友の会会員の	安定的な稼働が見込め
		優先予約特典を実施し	るようになった。
		た。	
●利用者へ施設の	□予約システムで閲覧でき	□館内に数ヵ月にわたる	□リアルタイムな情報発
ホール・諸室の空き	ない、直近1ヶ月以内のホ	各室場の予約状況を掲	信に努めるとともに、
情報をリアルタ	ール・諸室の空き情報を更	出し情報提供を行っ	ネットユーザーではな
イムで広く発信	新し、施設内に発信する。	た。	いご利用者(特に高齢
する。			者) については電話、
			窓口で丁寧な情報提供
			や相談に対応した。ま
			た新予約システムにつ
			いては、さらに丁寧な
			対応をこころがけ、安
			定した運用に努めた。

(3) 的確な広報の展開について

(3) 的確な広報の原	長開について		
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●地域・区民の文化	□情報コーナーでは、文化芸	□新型コロナウィルス	□情報コーナーは閉鎖
芸術情報発信拠点	術資料として、雑誌・図	対策の一環として情	したが、来館者の皆
としての役割を	書・情報誌	報コーナーの閉鎖を継	様に情報発信を継続
担う。	を設置するほか、類似の他	続して行った。	的に実施する為に、
	施設情報の紹介を行うな		情報紙やチラシの最
	ど様々な文		新刊を持ち帰りでき
	化芸術情報を得る事ができ		るように配置を継続
	るスペースとして整備す		的に行った。NHK 大
	る。		河ドラマ「鎌倉殿の
			13 人」の開始に因ん
			で区役所と連携し
			「畠山重忠公パネル
			展」を展開した。

- ●情報の内容によ り、最適な媒体・手 段により、効率的 な広報・宣伝活動 を実施する。
- □毎月の催し物案内発行、ホ ームページのリアルタイム な更新をはじめ、当事業体 ならではの媒体(交通広 告・広報紙等)を有効に活 用しPRを行う。新たに㈱ 相鉄ビルマネジメントの協 力を得て当館と同じビルに ある商業施設内サイネージ 看板に催事スケジュールを 掲出する。
- □人気のプログラムとな った「ホールでピアノ を弾いてみません か?」のキャンセル空 き状況を Twitter にリ アルタイムで更新する ことを心掛けた。
- □直前のキャンセルが出 たとしても、リアルタ イムでの更新に心掛け ていたため、すぐに申 込が埋まる状況となっ た。またこの企画をき っかけで、当館の Twitter をフォローし た方が増え、フォロワ 一数が増加した。

(4) 専門性と区民の力を統合する組織づくりについて

[取組内容] ●事業企画・施設 管理・舞台技術の 経験・実績豊かな 職員・専門スタッ フと、区民をはじ めとした地域スタ ッフを配置し、全 ての職員が適切な コスト感覚、効率 的管理とホスピタ リティ精神をもっ

「達成指標〕

□以下の通り人員を配置し│□【運営スタッフ】 運営する。

常時2名以上配置

館 長 1名 副館長 1名 職 員 5名

より2~4名 職 員 4名

【受付スタッフ】

カルチャースタッフ 12 名(地域採用)

「実施内容〕

※2交代、 常時2名以上 【運営スタッフ】※2 交代、 配置 館長1名・副館長1 名・職員5名

> 【舞台技術】職員4名※利 用状況により1~3名

【受付スタッフ】カルチャ 【舞台技術】※利用状況に | ースタッフ 12 名総勢 23 名のスタッフが常時5名 以上で運営している。

「達成状況〕

□運営スタッフ7名、舞台 技術の専門スタッフ4名、 さらに横浜市旭区民文化 センターとしての受付業 務に習熟したカルチャー スタッフ12名との相互協 力により、円滑かつ効率的 な管理運営を行った。

●職員・スタッフ の施設運営スキル アップのために研 修を実施する。

た運営を行う。

- □機材研修、個人情報保護研┃□消防・防災訓練、個人情 修、消防訓練等を実施し、 運営に役立てる。
- 報保護研修等を実施し た。
- □消防・防災訓練及び個人 情報保護研修を実施し た。

4 施設の管理に関する計画

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をす る。サンハートは開館から30年を迎え、設備全体が老朽化してきている。それらの状況を踏まえた上で、 施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理に努めていく。

(1) 安全で効率的な維持管理・予防保全について

F.\\\ →/ .	Ends In Hallert	5-1-1/- (-1-3	5-t- 15 15 3-3
[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●安全・安心でき	□設備等保守管理項目を遵	□建築物点検マニュアル、	□二俣川駅北口共同ビル
る施設の維持	守し、定期的な施設点検を	建築物定期報告に準拠	設備係協力のもと、安全
	実施する。	した点検を実施した。	な施設の維持ができた。
●定期的な設備点	□老朽化した建築、設備のリ	□建築物点検マニュアル、	□ 開館後30年を経て老
検	スクマネジメント評価を	建築物定期報告に準拠	朽化した施設・設備の
	行い、修繕計画の適正化を	した点検を実施すると	修繕すべきところを
	図る。	共に、施設・設備の破	必要性・緊急性に応じ
●必要に応じた緊	□月1回の定期的な施設点	損・汚損・故障などの発	て、冷却水ポンプ整備
急点検	検の他に、建築物点検マニ	生に際しては迅速に対	工事、冷温水発生機の
	ュアルに準拠した点検及	応した。	部品交換、冷温水ピン
	び、建築物定期報告に準拠		部のオーバーホール
	した点検を年1回行う。		を行った。
●施設設備の予防	□施設設備等の中長期修繕	□ 修繕・改修について、	□ 日々の状態確認や専
保全	計画や修繕・改修につい	早めの情報提供、関係	門業者による定期保
	て、早めに施設情報を提供	各所への手配を実施	守点検の結果をもと
	し、関係各所に働きかける	した。	に、修繕計画の見直し
	とともに、利用受付・打ち	また、備品や設備の取	や、緊急性の高いもの
	合わせ時に利用者に備品	り扱い・注意事項の資	から情報提供し、修
	や設備の正しい取り扱い	料作成、掲示をした。	繕・改修を要望した。
	を説明し、安全で確実な利		
	用を促進する。		

(2) 快適な環境の維持管理について

(2) 人週は採売り作け目生に リ・・(
[取組内容]	[達成指標]	[実	施内容]	[達	[成状況]		
●安心できる環	以下8点を達成指標とする。	1	日常清掃、定期清掃を	1	各清掃をもれなく実		
境の維持	①清掃項目一覧及び清掃内容		計画どおり実施した。		施し、快適な環境保持		
	一覧を遵守し、日常・定期	2	職員・スタッフ全員が		と美観の維持に努め		
	清掃を実施する。		常に整理整頓を心が		た。		
	②美観を維持するように取り		け、快適に利用できる	3	情報コーナー片隅		
	組む。		よう努めた。		の植木鉢花により、館		
	③環境に配慮し、廃棄物の発	30	3		内を明るくソフトな		
	生抑制に努める。		館内にはごみ箱を設		雰囲気にした。		
	④空気環境測定 (VOC 等含む)		置せず、ご利用者には	30	6		
	を実施する。		ごみの持ち帰りを		ごみ箱の撤去により、		
	⑤社内による、業務の品質管		促した。受付カウンタ		ごみの減量化に対す		
	理点検を実施し、特別清		ーおよび事務室内の		る来館者の意識を高		
	掃・日常清掃の計画を策定		ごみについて減量化		めると共に、事務室内		
	する。		に努めると共に、ごみ		のごみ減量に努め、確		
	⑥ヨコハマ3R 夢など市の施		分別を徹底した。		実な分別廃棄を実施		

	策や事業に協力する。	47	できた。	
	⑦空気環境測定結果の報告書	空気環境測定を2ヵ	47	
	を作成する。	月に1回(奇数月)実	定期的に実施するこ	
		施し、報告書を作成し	とにより、安心してご	
		た。	利用いただける環境	
		⑤ 新型コロナウイルス	づくりができた。	
		感染症対策下においては、	⑤日常清掃とは別に、開館	
		開館前と手で触れる共用	前の各室、受付周りや共用	
		部分を定期的に消毒する	部分を定期的に消毒した。	
		ようにした。		
●新型コロナウ	⑧横浜市他感染予防のガイド	⑧感染予防のガイドライ	⑧職員のワクチン接種を	
イルス対策	ラインと産業医(感染症専門	ンを遵守し、改定の都度迅	積極的に推奨し、希望者に	
	医)のアドバイスを基に、消	速な対応を行った。	は産業医の施設にて接種	
	毒液の設置、設備・備品等の		予約を受け付け業務に支	
	消毒作業など、新型コロナウ		障が出ないように努めた。	
	イルス感染拡大防止に努め			
	る。			

その他の計画

(1) 危機管理対策について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●緊急時の対応	□緊急内容別(事故、犯罪、	□緊急時連絡網を整備・作	□人事異動の都度名簿を
	火災、設備故障など)に連	成し、旭区に提出した。	作成したため、緊急時には
	絡網の整備を行う。		遅滞なく対応を図ること
			が出来た。
●利用者の安全・	□大規模災害等が発生した	□防災設備の確認と訓練	□緊急時に円滑に機能す
安心を確保	場合は、行政機関との連	を行った。	るよう、全職員・スタッ
	絡・協力を円滑に行えるよ		フが災害対策訓練に参
	う訓練等を通じて体制を		加した。
	整える。		

●防災管理

- 以下5点を達成指標とする。
- ①平成24年度に作成した「帰宅困難者一時滞在施設」としての運用マニュアルに基づき訓練を実施し、緊急時に備える。
- ②緊急時の連絡網を作成するとともに旭区役所へ提出する。
- ③近隣在住職員をあらためて確保する。
- ④事故、犯罪及び火災等を発生させない為に、職員による定時巡回を実施する。
- ⑤消防計画書を作成し、自衛 組織を結成することで、日常 の防

火・防災に努める。また、 催事の際は、避難導線の確保 等の指

導を行うとともに、消防計 画書および緊急時対応マニ ュアルに

基づき年2回防火・防災訓練を実施する。

- ① 社会福祉協議会の協力の元、研修を予定していたが新型コロナウィルスの影響にて開催出来なかった。
- ②人事異動があった際は、 連絡網を都度更新・提出し た。
- ③当館職員およびスタ ッフは、相鉄線沿線在 住者を中心に採用し、 万が一の際に迅速な 対応ができるよう備 えた。
- ④防災センター警備員による定時の巡回に加え、随時当館職員・スタッフが館内を巡回し、異常を早期発見・早期対処できるよう努めた。
- ⑤消防計画書を作成し、 日頃より防火・防災に努め、安全確認のチェックを日々行った。また、催事の際には利用団体の 責任者に対し、事前に避難誘導確保についての 指導を行った。

- ① コロナウィルスの影響により実体験を通じての研修を実施する事が出来なかった。
- ②職員は常に最新の連絡 網情報を得ており、有事の 際はこれに基づき対応す るよう周知徹底を図った。
- ② 受付カルチャースタッフ12名と職員4名は、旭区在住ないし相鉄線沿線在住者で構成されている。
- ④各職員・スタッフが適 宜館内を巡回および事 務室内モニターにて各 室場内を確認し、安全・ 安心の確保に努めた。
- ④ 消防計画書を作成し、 防災訓練を実施した。 全体が一同に会して 訓練を実施すること により職員・スタッフ の意識を高め、緊急時 に迅速・的確な対処が できるよう備えた。

(2) 自己評価・PDCAサイクルの活用について

[取組内容]

●日報及び月報 の作成・管理(業 務

記録の整備)

[達成指標]

□業務記録の適正な作成・保 管と共に重要な件に関し て随時報告をおこなう。

[実施内容]

□日々の業務内容を業 務管理日誌、舞台業務 日報、業務週報に記載 し、情報の共有と周知

[達成状況]

□業務管理日誌、舞台業 務日報を通じて日々の業 務に関する職員間の情報 共有の徹底に努めた。ま

		を図った。	た、受付スタッフに対し
			ては常用連絡ノートおよ
			びミーティング議事録の
			回覧などを用いて情報共
			有、連絡強化を図った。
●業務計画書及	□PDCAサイクルの推進	□寄せられた意見を盛り	□事業計画書及び事業報
び業務報告書の	とともに重要な件に関し	込みつつ「令和3年度	告書は旭区役所のホー
作成・管理(利用	て随時報告出来る体制づ	事業計画書」および「令	ムページに掲載され、
者のニーズや声	くりに取組む。	和 2 年度業務報告及び	利用者が閲覧すること
を反映した業務		収支決算」を作成し旭	が出来た。
計画の策定)		区役所に提出した。	
●モニタリング	□業務記録の一元管理によ	□月報の形式で月毎の運	□モニタリングでは運営
の実施(モニタリ	るモニタリングへの対	営管理報告を作成し、	管理業務実績の報告及
ングへの対応・	応・体制を構築する。	毎月旭区および共同事	び業務に関する打合せ
体制の整備)		業体への報告を行っ	を実施し、施設・旭区
		た。	との情報共有、協力体
			制の構築を図った。
●自己評価の実	□利用者アンケートの結果	□毎月定期的に運営・技	□職員各々が報告・確
施 (PDCAサ	や利用者の声を、常に自	術職員が参加する、全	認・提案などを行い、
イクルの導入	己評価に反映させながら	体ミーティングを実施	施設の運営管理および
と確実な運用)	施設運営に取組む。	した。	自主事業実施にあたっ
			ての問題を検討しなが
			ら最適な選択を行っ
			た。

り 収支について				
(1) 経費削減の努力	力について			
[取組内容]	[達成指標]	[実	施内容]	[達成状況]
●管理運営コス	□無駄な光熱水費の削減と、		館内照明や冷暖房の	□コロナウィルス対策と
トの削減に努め	業務効率化等による無駄		こまめなオン・オフ	して換気を積極的に継
る。	なコストの削減に努める。		を行い光熱水費の削	続実施しなくてはなら
	但し、利用者の満足を阻害		減に努めた。	ない中、稼働日数も通
	するようなサービス低下		また、当館常備の楽	常時の水準となり水光
	につながる必要コストの		器(ドラム・シンバ	熱費の大幅な削減とは
	削減はしないようにする		ルなど) の定期的な	ならなかった。
	とともに、軽易な修繕につ		手入れや(ハンドベ	修繕費に関しては概ね
	いては職員自ら行い、修繕		ル等の) 軽微な修繕	目標通りに削減するこ
	費を有効に活用する。		は極力職員の手で	とが出来た。
			行い修繕費の経費	
		抑制	削に努めた。	

(2) 収入向上の努力について

[取組内容]

●収益向上、適正 な受益者負担 を設定し、外部 資金獲得に努 める。

「達成指標〕

以下3点を達成指標とする。 ①ホール・諸室の空き状況を ホームページにてリアル タイムに公開し、収益の向 上を図る。

- ②魅力的な事業を実施し、入 場料収入を最大限に確保す る。
- ③エレベーター横に設置し たウェルカムギャラリー (レンタルボックス) によ り、その他収入の確保に努 める。

[実施内容]

- ①館内施設の空き状況 については、館内に掲 示した。
- ② 継続して実施してき た「あさひ亭まねき寄 席」や「あさひ名画座」、 「夏休み子ども講座」、 など集客に寄与が見込 まれるプログラムがコ ロナウィルスの影響に て、人数制限の中でし か行う事が出来なかっ た。
- 響により利用者が来 場を自粛する中、ウエ ルカムギャラリーも 満足のいく稼働を上 げることが出来なか った。

[達成状況]

- ① コロナウィルスの影 響により利用者の自 粛によるキャンセル の発生により例年通 りの稼働率を維持す ることは困難であっ た。
- ② 集客力の高い魅力的 な自主事業を満席で 開催することが出来 ず、予定通りの収益向 上が出来なかった。
- ③ コロナウィルスの影 | ③ 「ホールでピアノを 弾いてみませんか? | の利用者が見込める ようになり、微力なが ら収益向上に貢献し た。

(3) 収支予算書

(4) (4) (1)					
項目	予算額	決算額	増減額	備	考
収入					
指定管理料収入	108, 279, 000	108, 279, 000	0		
利用料金収入	25, 192, 000	20, 108, 170	△5, 083, 830		
事業収入	5, 721, 000	5, 206, 607	△514, 393		
その他収入	935, 000	7, 260, 395	6, 325, 395	コロナ影響補填額	
				¥6,515,000 含む	
収入合計	140, 127, 000	140, 854, 172	727, 172		

支出				
人件費	70, 844, 000	71, 690, 955	846, 955	
事務費	4, 800, 000	4, 010, 752	△789, 248	
事業費	5, 721, 000	4, 914, 112	△806, 888	
管理費	54, 158, 000	55, 625, 762	1, 467, 762	

公租公課	4,000	6, 000	2, 000	
事務経費	4, 600, 000	4,600,000	0	
支出合計	140, 127, 000	140, 847, 581	720, 581	
収支差額	0	6, 591	6, 591	

【別紙1】

【自主事業フレーム】

1. 鑑賞事業	一流の芸術家による事業	ジャズシリーズ最優秀賞受賞記念コンサート気軽に寄り道コンサートサンハート記念コンサート
	普段着の芸術鑑賞	あさひ亭まねき寄席ワンコインコンサートアウトリーチ
2. 機会提供事業	サンハートオリジナル	● 演劇ワークショップ● サンハートアンサンブルオーディション
	私たちのホール	読み聞かせサポーターによるおはなしかいすくすくキッズプログラム美音倶楽部サンハート運営サポートスタッフ区民企画委員
	その他シーズンイベント	 サンハートオープンデー ホールでピアノを弾いてみませんか? 夏休み子ども体験講座 ウェルカムギャラリー アートマーケット

【自主事業一覧】

(税込、単位:千円)

No	実施時期	事業タイトル	会場	事業内容	入場料・受講料	入場者数
1-1	12 月	ジャズシリーズ	ホール	サンハート主催のジャ	一般 1,500 円	196 名
				ズレクチャー参加者が	高校生以下 1,000 円	
				立ち上げた「横濱 J&B	当日 200 円増	
				オーケストラ」による		
				ビックバンド演奏。30		
				周年記念をリベンジ		
				し、サンハートにゆか		
				りのある演奏者を起用		
				する。		
1-2	9月	最優秀賞受賞記念	ホール	アンサンブルオーディ	一般 800 円	[11 時]
	(3月)	コンサート		ション最優秀賞受賞組	高校生以下 500 円	87 名
				による、良質なクラシ	当日 200 円増	[14 時]
				ックコンサート。今年		106 名
				度は木管五重奏による		
				演奏をお届けする。		

1-3	9月	気軽に寄り道コン サート	ホール	仕事帰りに立ち寄れる 19 時以降に開催する大 人のためのコンサー ト。	一般 1,000 円 高校生以下 800 円 当日 200 円増	46 名
1-4	計 2 回 (6·1月)	サンハート記念コ ンサート	ホール	30周年記念として企画 していたイベントを、 令和2年度よりスライ ドし、今まで取り組ん でいないジャンルのコ ンサートを実施。旭区 出身の箏奏者による邦 楽コンサートも予定。	[6月] 一般 1,500円 高校生以下 1,000円 当日 200円増 [1月] 11時の回 一般 1,500円 高校生以下 700円 未就学児 500円 14時の回 一般 2,000円 高校生以下 1,000円ペア券 3,500円	[6月] 113名 [1月] 11時:61名 14時:84名
2-1	計2回 (5・1月)	あさひ亭 まねき寄席	ホール	著名な真打ちや若手落 語家による公演。令和2 年度に予定をしていた 70回目の記念回を5月 にスライドし、バラエ ティに富んだ演目で、 動員を図る。	一般 2,000 円 中学生以下 1,000 円 ペア券 3,500 円 当日 200 円増	[5月] 95名 [9月] 89名 [1月] 150名
2-2	計 6 回 (5·11·2 月、1 日 2 回公演) (3 月予 備)	ワンコイン コンサート	ホール	若手音楽家によるクラシックアンサンブルのコンサート。子供向けと大人向けの2公演に分け、誰もが気軽に音楽に触れられる機会を提供する。	[11 時の回] 一般 500 円 2歳以下は膝上無料 [14 時の回] 一般 500 円	[5月] 11時:141名 14時:117名 [11時] 11時:215名 14時:148名 [3月] 11時:151名 14時:146名
2-3	計10回 (学校 4 回 福祉3回 その他 3 回)	アウトリーチ	旭区内 各所	小学校や福祉施設等 へ、出前コンサートや ワークショップを届け る。オーディション受 賞者への演奏機会提供 の場も兼ねる。	無料	学校 5 回 福祉 1 回 他施設 10 回
3-1	8月	演劇 ワークショップ	ホール	講師に文学座の松井工を迎え、演劇を通じたコミュニケーションのスキルアップを目指したワークショップ。	[昼コース] 一般 12,000円 ユース割 10,000円 [夜コース] 一般 10,000円 ユース割 9,000円	[昼コース] 17名 [夜コース] 19名 裏方 1名 講師 2名

					(ユース割=24 歳以 下)	入場者 98 名
3-2	10月	サンハートアンサ ンブルオーディシ ョン/レジデント アーティスト	ホール	地域のアマチュア音楽 家や近隣の音大生を対 象に、器楽を中心とし たアンサンブルのオー ディション。入賞者は、 主催事業での出演機会 提供の他、アウトリー チ事業への参加アーティストとして、地域へ 積極的に広報を行う。	参加料 1 組 5,000 円	5組 歌とピアノ 2組4名 重唱 1組3名 ピアノ連弾 2組4名
4-1	通年 (月1回)	読み聞かせサポーターによる「おはなし会」	ホール	未就園児とその保護者を対象とした絵本の読み聞かせ会。サンハートの読み聞かせ講座を修了した「読み聞かせ サポーター」が企画運営を担当する。館外からの依頼も積極的に引き受け、絵本の読み聞かせを通じた地域貢献を目指す。	無料	延べ 217 名
4-2	通年	すくすくキッズ プログラム	ホール カルチャーエ 房	乳幼児を対象に、初めて音や絵と触れ合う機会を提供するとともに、子育ての合間に子供連れで参加可能な母親向けのイベントを開催する。	[12月]一般 700円小学生以下 300円ベビーカー席 300円その他はワンコインの午前中枠にて実施	[12月] 110名 その他はワンコインの 午前中枠にて実施
4-3	通年 (月1回)	美音倶楽部	会議室	サンハート独自の真空 管アンプを使った会員 制のレコード鑑賞会を 行う。	1 時間 100 円	※新型コロナウイルス 感染症の影響により未 実施
4-4	通年	運営サポーター	ホール			※新型コロナウイルス 感染症の影響によりサ ポーター制度一時中止
4-5	通年	区民企画委員	ホール会議室	区民の目線を通してサ ンハートならではの企 画をプロデュース。「名 画座」をメインにイベ ント企画運営を行う。	[名画座] 前売 700 円 当日 800 円 [アニメーション] 無料	[青い山脈] 107名 [東京五輪音頭] 63名 [紳士は金髪がお好き] 106名
5-1	8月	オープンデー	全施設	全館で無料や低価格の イベント、さらに市民	[放課後のおんがくしつ] 一般 1,000 円/小学生以下	[放課後のおんがくしつ] 80 名

		T				
				参加型の催しを行い、	500 円/2 歳以下膝上無料	[魔法の音色に魅せられて]
				普段サンハートを利用	[魔法の音色に魅せられて]	93 名
				されない方や家族連れ	一般 800 円/高校生以下 400	[今井亮太郎凱旋]
				が気軽に施設に立ち寄	円	94 名
				っていただくきっかけ	[今井亮太郎凱旋]	[シゴト小学校]
				を提供する。	一般 1,500 円/高校生以下	117 名
					1,000円	[ハンドベル体験]
					[シゴト小学校]	40 名
					1,000円/1回	[紙芝居]
					[ハンドベル体験]	93 名
					[紙芝居]	[おはなしかい]
					[おはなしかい]	25 名
					[柳原良平アニメーション]	[柳原良平アニメーション]
					[プレイルーム]	13 名
					上記5項目全て無料	[プレイルーム]
						14名
5-2	通年	ホールでピアノを	ホール	サンハートホールや音	1 時間 2,000 円	延べ 688 名
		弾いてみません	音楽ホール	楽ホールのフルコンサ	2 時間 3,800 円	
		カ・?		ートグランドピアノを		
				1 時間単位で試演でき		
				る企画。		
5-3	8月	夏休み子ども体験	ホール	講師を招き、夏休み期	1組3,500円	17 組 35 名
		講座(Youtuber 体		間中に親子で参加でき		
		験)		る Youtuber 体験講座を		
				開設。なりたい職業上		
				位にランクインする		
				Youtuber の仕事とはど		
				んな内容なのかを学ぶ		
				ことができる講座。		
5-4	通年	ウェルカムギャラ	エレベーター	エレベーター横にある	1 ボックス 2,000 円	延べ利用 20 台
0 4	地子	リー	横	窓際にレンタルスペー	1 4 7 7 7 2, 000 1	延 初月20日
			194	スを設置し、宣伝ツー		
				ルとしても利用できる		
				自分だけの小さなギャ		
				ラリーを開催。		
				/ / と加度。		
5-5	6・11月	アートマーケット	アートギャラ	出店者による手作りア	※新型コロナウイルス	※新型コロナウイルス
			y —	ート作品を販売するイ	感染症の影響によりイ	感染症の影響によりイ
				ベント。	ベント中止	ベント中止
6-1	通年	サンハート友の会		固定顧客層への優遇体	年会費 1,300 円	
	_ ~= T			制を整え、顧客満足度	1 4 24 1,000 1	五只数 11 石
				向上を図る。		
				1.1.1.7. G KN .0.0		
6-2	通年	備品購入		チラシ用のカラーペー		
		郵送費		パー購入費や、他館へ		
				のチラシ発送代など。		

6-3	通年	取材	その他諸経費	
		打合せ諸経費		

令和3年度 「旭区民文化センター」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位:円)

## 10	収入の部						(税込、単位:円)
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	利日	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	台田
日本日本の	1711	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	aルッコ
2. 日本学 中央	指定管理料	108,279,000		108,279,000	108,279,000	0	
전	利用料金収入	25.192.000		25.192.000	20.108.170	5.083.830	
### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入						
전시							
回程性			0				
西部の報告が日本			U				
株式田田田田							
14/19/000		388,000		388,000	196,614		
### 1997年99				0		0	
別日 日子 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	その他(419,000		419,000	6,976,151	6,557,151	コロナ影響額補填等
日本	収入合計	140,127,000	0	140,127,000	140,854,172	727,172	
지원 (A) (B) (C=A-B) (O) (C-D) (EM (A)	支出の部						
(A) (B) (C-A) (C) (C-A) (D) (C-C)	ND.	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	SVen
수 등 수 등 수 등 수 등 수 등 수 등 수 등 수 등 수 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 수 등	科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	記明
日本 中華	人件費						
金融報酬 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			O O				
画数子音		70,044,000			7 1,090,933		
別が高部日本 0							
製品料件 日本報報 12,000							
中国				0			
海野	退職給付引当金繰入額			0		0	
画幹	事務費	4,800,000	0	4,800,000	4,010,752	789,248	
計画所	旅費				47,420		
金藤松 日本							
回路報音音							
接近日							
使用なの次数分							
日本のの							
日本学院			0				
報題機入層		168,000		168,000	167,996	4	
回顧報入層				0		0	
地景像の個子作院	備品購入費	1,421,000		1,421,000	1,193,946	466,539	
職員等が経常 40,000 40,000 3,300 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1 1,533 0 1 1,533 0 1 1,533 0 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1 1,533 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	図書購入費	260,000		260,000	20,515	0	
報音等所謂	施設賠償責任保険	234.000		234.000	201.080	32.920	
服以手数時 4,000 4,00	職員等研修費						
リース料 779,000 779,000 429,570 349,430 平板村 50,000 50,000 32,760 53,320 事業費 572,100 0 50,000 53,320 日主事業 (株式管理水路の紅井野車) 670,000 670,000 505,140 154,816 日主事業 (株式野泉のの) 5,615,000 4,408,028 642,072 定理費 5,515,000 5,615,000 4,408,028 642,072 光放育者 9,995,000 0 9,985,000 12,423,892 2,428,892 水水料金 5,104,000 5,514,000 6,415,183 1,311,163 1,311,163 ガス料金 1,396,000 1,396,000 1,396,000 1,373,393 477,338 ガス料金 1,396,000 1,396,000 1,387,3938 477,338 ガ海障費 0 0 0 0 接続機構 2,410,000 2,410,000 1,489,409 940,991 機構管費 0 0 0 0 電影機管管 0 0 0 0 電影機管管							
平成日 100							
中部組の方理		779,000			429,570		
事業費				ŭ			
日主事業(6年間時代出の自主事的 育 670,000 505,184 164,816 日主事業員 5,051,000 5,051,000 4,409,328 642,072 日理費 5,051,000 0 5,051,000 4,409,328 642,072 日理費 54,158,000 0 54,158,000 1 55,025,702 1,467,762 1,							
自主事業費 5.051,000 5.051,000 4.408,928 642,072 日曜			0				
日本語画		670,000		670,000	505,184	164,816	
光熱水管	自主事業費	5,051,000		5,051,000	4,408,928	642,072	
電気料金 5,104,000 5,104,000 6,415,163 1,311,163 1,311,163 1,311,163 3,495,000 3,495,000 1,395,000 1,395,000 1,395,338 477,938 3,495,000 1,395,000 1,395,338 477,938 3,495,000 1,395,338 477,938 3,495,000 1,395,338 477,938 3,495,000 1,395,338 477,938 3,495,000 1,395,000 1,469,409 940,591 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	管理費	54,158,000	0	54,158,000	55,625,762	1,467,762	
ガス料金 3.495,000 3.495,000 4.134,791 639,791 不過料金 1.396,000 1.673,338 477,338	光熱水費	9,995,000	0	9,995,000	12,423,892	2,428,892	
ガス料金 3.495,000 3.495,000 4.134,791 639,791 不過料金 1.396,000 1.673,338 477,338	電気料金	5.104.000		5.104.000	6.415.163	1.311.163	
水道料金	ガス料金						
海掃費							
修経費		1,000,000			1,070,000		
機械警備費 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		2 440 000			1 100 100		
設備保全費 41,753,000 0 41,753,000 41,732,461 20,539 空調衛生設備保守 17,822,000 17,813,400 8,600 消防設備保守 0 0 0 電気設備保守 0 0 0 書生期設備保全費 0 0 0 その他全会費 23,931,000 23,931,000 23,931,000 23,931,000 共益費 0 0 0 0 が発費 4,000 0 4,000 6,000 2,000 事業所稅 0 0 0 0 市政稅 4,000 4,000 6,000 2,000 その他() 4,000 4,000 6,000 2,000 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 当該施設分 0 0 0 0 工人対応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720,581 産目 0 0 6,591 6,591 自主事業所支出 5,051,000 4,408,928 6 自主事業所支出 5,051,000 4,408,928 6 自主事業所支出 5,051,000 4,408,928 6 自主事業所支出 6,000 10 196,614		-					
空調衛生設備保守		ŭ		ŭ			
消防設備保守			0				
電気設備保守 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		17,822,000		17,822,000	17,813,400		
審生駆除清掃保守 0 0 0 上を確保全費 23,931,000 23,919,061 11,939 大益費 0 0 0 公租公課 4,000 0 4,000 6,000 2,000 事業所稅 0 0 0 0 0 消費稅 0 0 0 0 0 0 产の他() 4,000 4,000 6,000 2,000 0 <t< td=""><td>消防設備保守</td><td></td><td></td><td>0</td><td></td><td>0</td><td></td></t<>	消防設備保守			0		0	
駐車場設備保全費	電気設備保守			0		0	
その他保全費	害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	駐車場設備保全費			0		0	
大益費 0 0 0 公租公課 4,000 0 4,000 6,000 2,000 事業所税 0 0 0 0 印紙稅 4,000 4,000 6,000 2,000 その他() 0 0 0 事務経費(計算根限を説明欄に記載) 4,800,000 0 4,600,000 0 当該施設分 0 0 0 0 二一大対応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,127,000 140,847,581 720,581 差引 0 0 6,591 6,591 自主事業費支出 5,051,000 4,701,423 1 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 1 自主事業収支 0 292,495 1 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 1 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996 167,996		23.931.000		23.931.000	23.919.061		
公田公課 4,000 0 4,000 6,000 2,000 事業所税 0 0 0 印紙税 4,000 4,000 6,000 2,000 その他() 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に起載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 4,600,000 0 二一式対応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720,581 産引 0 0 6,591 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 6,591 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 6,591 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 6 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996 167,996		.,,			,. ,,		
事業所税 0 0 0 消費税 0 0 0 印紙税 4,000 4,000 6,000 2,000 その他() 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 三乙才が応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720,581 差引 0 0 6,591 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 6,591 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 6 自主事業収支 0 292,495 6 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 6 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996 6		4.000			6,000		
消費税		4,000	- 0		6,000	-	
印紙税 4,000 4,000 6,000 2,000 その他() 0 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一乙対応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720,581 差引 0 0 0 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 1 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 1 育里許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 1 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996 1							
その他() 0 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 当該施設分 0 0 0 0 正一ズ対応費 0 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720	消費稅			0		0	
その他() 0 0 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 当該施設分 0 0 0 0 三一ズ対応費 0 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720,581 720,581 差引 0 0 0 6,591 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 6,591 1 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 1 1 自主事業収支 0 292,495 1 1 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 1 1 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996 1 167,996 1	印紙税	4,000		4,000	6,000	2,000	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 4,600,000 0 4,600,000 0 本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 当該施設分 0 0 0 0 正一ズ対応費 0 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,847,581 720	その他 ()			0		0	
本部分 4,600,000 4,600,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		4 600 000	0		4 600 000		
当該施設分			0	,,			
二一ズ対応費 0 0 0 0 支出合計 140,127,000 0 140,127,000 140,847,581 720,581 差引 0 0 6,591 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996		+,000,000			7,000,000		
支出合計 140,127,000 0 140,127,000 140,847,581 720,581 差引 0 0 6,591 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996							
差引 0 0 0 6,591 自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996							
自主事業費収入 5,051,000 4,701,423 自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996							
自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996	左51	0	0	0	6,591	6,591	
自主事業費支出 5,051,000 4,408,928 自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996	自主事業費収入	5 051 000			4 701 422		
自主事業収支 0 292,495 管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996							
管理許可・目的外使用許可収入 388,000 196,614 管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996							
管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996	ロエザボ1/1人	U			292,495		
管理許可・目的外使用許可支出 168,000 167,996	管理許可・目的外使用許可収入	388.000			196.614		
101,000							
220,000							
	D-701-7 DE2/1001 DAVX	ZZU,UUU			20,018		